

発議第4号

地域経済活性化施策の充実・強化を求める意見書

昨今、長引くコロナ禍の中、日本経済は依然として厳しさは続き、世界情勢に至っては、ロシアのウクライナ侵攻による物価高騰など、私たち市民生活へ大きな影響を及ぼしている。

このような中で、地場産業による雇用創出、地域愛によるボランティア活動、税収等、市に及ぼす影響など鑑みて、地域経済の活性化を図る視点が筑紫野市にとって重要である。

そのため、総合的なまちづくりの基調が地場産業、地域経済の隅々にまで及ぶよう、地域経済の活性化に資する諸施策を充実・強化することが求められている。

この事態を打開するため、地場産業関連予算の増額を図りつつ、創業促進と新分野への進出支援、資金供給の円滑化、経営安定化に資する税制上の措置、地場産業の育成、総合的なまちづくりと連携した地場産業の振興、人材育成支援、知的財産権取得への支援、下請取引の適正化、戦略的な広域連携の促進と研究などに重点を置いた施策を強力に推進していく必要がある。

よって本市においては、以上の諸点を踏まえ、地域経済活性化施策の充実・強化に努めるよう強く要望する。